

23 地域特性を生かした都市空間の形成			
22 地域特性を生かした都市空間の形成			
主管課名	都市整備部 街づくり事業課		
主管課長名	加藤 舞	電話番号	042-481-7401
関係課名 (組織順)	産業振興課, 下水道課, 都市計画課, 住宅課, 道路管理課, 交通対策課		
目的	対象	市内全域	
	意図	地域特性を踏まえ、多様な機能が調和し、人々が集い、活気とにぎわい、うるおいとやすらぎがある	
施策の方向	京王線の地下化を機に、駅前広場や鉄道敷地周辺への都市機能の集積や、ゆとりある空間の確保により、魅力ある中心市街地を形成するとともに、地域の特性を生かした質の高い都市空間を形成します。		

< 施策と関連するSDGsの目標（ゴール） >



1 後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の振り返り — 取組実績（DO）

◆ 令和4年度における取組実績の振り返り

施策の成果向上に向けた主な取組実績 【前期基本計画（令和5年度～令和8年度）の基本的取組毎に記載】 施策における2つのアクション（①横断的連携による施策の推進 ②調布のまちの魅力発信）	
<p>(23-1 魅力的な中心市街地の形成)</p> <ul style="list-style-type: none"> 調布駅前広場について、市民参加を実践して決定・公表した調布駅前広場整備計画図に基づき、令和4年度はイベント空間の活用や自転車利用におけるルールの実験などを実施し、令和5年度以降の着実な工事の実施に向けた設計等の取組を進めた。道路整備に先立ち、埋設工事である電線共同溝工事を実施した。 鉄道敷地整備について、貴重な都市空間を有効に活用した市民交流やにぎわいの創出を図るため、調布・布田・国領の各駅前広場をつなぐ緑道空間や生活道路等の整備に向けた測量設計を進めるとともに、布田駅東側の事業用地の取得を進めた。鶴川街道から調布市立調布第2自転車等駐車場までの緑道を整備した。 中心市街地における回遊性の向上を図るため、調布駅前広場南側の区画道路の設計を進めた。 調布駅南口中央地区では、老朽化した建物の更新に合わせて、商業・業務地区にふさわしい土地の有効・高度利用を図るため、準備組合による事業検討の支援をした。 <p>①横断的連携による施策の推進</p> <p>■連携テーマ2 「にぎわいとうるおいのあるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> 庁内の推進体制として、副市長をトップとする庁内関連部長会議等により関係部署が連携しながら、令和6年度の鉄道敷地整備完了及び令和7年度の調布駅前広場整備完了に向けて協議・調整を図った。 <p>②調布のまちの魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京都内でも有数の規模を誇る調布駅前広場について、道路としての交通結節機能だけでなく、環境空間としての広場機能の充実を図る計画とすることで、京王線の地下化を契機としたまちづくりの事業効果を更に高めていく。 	
<p>(23-2 地域特性を生かしたまちづくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> 各地域の特性にふさわしい良好な市街地を創出するため、西調布駅周辺、京王多摩川駅周辺、国領町八丁目周辺などの地区において、街づくり条例に基づき、地域住民の合意形成を図りながら、地区レベルでの規制・誘導策を検討するなど、地区計画制度を活用したまちづくりに取り組んだ。 <p>①横断的連携による施策の推進</p> <p>■連携テーマ1 「地域共生社会の実現に向けた取組」</p> <ul style="list-style-type: none"> 京王多摩川駅周辺地区において、京王電鉄株式会社による駅前開発を契機とし、地区の将来像として「地域共生社会に向けた 多世代が共に生き 多様な主体が交流する コンパクトなまちづくり」を掲げ、駅周辺の地区計画等の検討を進め、令和4年7月にオープンハウスを開催し、都市計画手続きを行った。 <p>②調布のまちの魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 駅周辺の利便性の向上を図り、まちの魅力発信につなげた。 	
<p>(23-3 深大寺地区におけるまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然環境と調和した歴史的な風情を感じさせる深大寺周辺の街なみ景観の維持・向上や、歩行者の安全・安心の確保及び地区内の回遊性向上のため、当初予定していた参道等における美装化の取組を見送り、深大寺白鳳院の建設に伴う周辺環境整備（主要市道5号線【深大寺通り】）に向け、深大寺や関係機関との協議・調整、対応検討を進めながら、設計を進めた。 <p>①横断的連携による施策の推進</p> <p>■連携テーマ2 「にぎわいとうるおいのあるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> 深大寺地区におけるまちづくりについて、神代植物公園を管理している東京都や地域住民等と連携を図り、深大寺地域の回遊性の向上や街なみ景観に配慮したまちづくりを推進した。 	

◆（参考）令和元年度～令和3年度における施策の成果向上に向けた主な取組実績

<p>【令和元年度の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調布駅前広場の北側ロータリー街築工事及び上屋工事に着手した。 ・「鉄道敷地整備計画」に基づき、布田～調布間の用地取得を進めた。 ・つつじヶ丘駅南側の都市計画道路（調布3・4・21号線）について、用地取得を進めた。 ・飛田給西側の踏切拡幅に伴う、接続道路の整備を実施して、交通環境の改善に寄与した。 <p>【令和2年度の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調布駅前広場については、市民参加の取組や関係団体との意見交換を重ね、整備計画図を決定した。 ・「鉄道敷地整備計画」に基づき、鶴川街道～調布市立西第2路上自転車等駐車場までの用地取得を進めた。 ・つつじヶ丘駅南側の都市計画道路（調布3・4・21号線）について、用地取得を進めた。 <p>【令和3年度の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調布駅前広場ではオープンハウスなどを実施しながら、イベント空間の活用や自転車利用におけるルールの検討など、令和4年度以降の着実な工事の実施に向けた設計等の取組を進めた。 ・「鉄道敷地整備計画」に基づき、狛江通り～調布市立国領西自転車等駐車場までの用地取得を進めた。 ・つつじヶ丘駅南側の都市計画道路（調布3・4・21号線）について、用地取得を進めた。 <p>【令和元年度～3年度の取組（継続）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調布駅周辺地区、西調布駅周辺、多摩川住宅、京王多摩川駅周辺、国領町八丁目周辺などの地区において、地区レベルでの規制・誘導策を検討するなど、地区計画制度を活用したまちづくりに取り組んだ。
<p>施策における2つのアクション（①横断的連携による施策の推進 ②調布のまちの魅力発信）の視点に基づく主な取組実績</p> <p>①横断的連携による施策の推進</p> <p>【令和元年度～3年度の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京王多摩川駅周辺地区において、京王電鉄株式会社による駅前開発を契機とし、地区の将来像として「地域共生社会に向けた 多世代が共に生き 多様な主体が交流する コンパクトなまちづくり」を掲げ、駅周辺の地区計画等の検討を進め、令和4年3月にまちづくり懇談会を開催した。 <p>②調布のまちの魅力発信</p> <p>【令和元年度の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺の利便性の向上を図り、まちの魅力発信につなげた。

◆まちづくり指標の現状把握

まちづくり指標	単位	実績値				目標値	指標の推移*
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和4年度	令和4年度
1 中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	%	67.1	68.1	68.3	68.8	80.0	○
2 駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合	%	69.7	70.9	71.1	70.3	80.0	▼
3 深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合	%	89.6	89.6	88.2	89.4	90.0	○

※令和4年度における指標の推移は、以下の区分により記号を記入

◎：目標値を達成 ○：目標値を未達成（前年度より向上した） ▼：目標値を未達成（前年度より低下した） ⇒：目標値を未達成（前年度と同じ）
 —：数値未把握（調査未実施など）

◆指標でみる後期基本計画期間内（令和元年度～令和4年度）の達成状況

各指標の達成状況及び説明	
No.	指標名
説明（目標達成・未達成の要因、課題、今後の取組の方向等）	
1	<p>中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合</p> <p>・調布駅付近の京王線の地下化と連動する都市基盤整備は、令和6年度の鉄道敷地整備、令和7年度の調布駅前広場の完成により、ハード面での中心市街地の街づくりが節目を迎える。これらの整備を着実に推進していく中で、ソフト面とも相まった中心市街地におけるまちの魅力向上に取り組んでいく必要がある。</p>
2	<p>駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合</p> <p>・地区の特性に応じた駅周辺のまちづくりの取組を継続して推進していく中で、地域課題を適切に捉え、各地区のまちづくりを実現するため、各種の都市計画制度等を活用していく必要がある。</p>
3	<p>深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合</p> <p>・深大寺地区においては、街なみ環境整備事業として公共サイン案内板の設置（5箇所）を進めるとともに、令和4年度は、深大寺白鳳院の建設を見据え、主要市道5号線（深大寺通り）の整備工事に向けて、詳細設計等に取り組んだ。</p>

《参考》前期基本計画（令和5年度～令和8年度）における「まちづくり指標」

まちづくり指標	まちづくり指標の考え方	単位	基準値	目標値
中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	京王線の地下化に連動した中心市街地の街づくりを着実に推進し、市民の80パーセントが中心市街地を魅力的であると感じられることを目標とした。	%	68.8 令和4年度	80.0 令和8(2026)年度
駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合	駅周辺での利便性を向上させるため、住民発意による街づくりと併せて都市基盤整備を推進することにより、市民の80パーセントが駅周辺の利便性が高いと感じられることを目標とした。	%	70.3 令和4年度	80.0 令和8(2026)年度
深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合	深大寺周辺の趣を守りつつ、緑の保全と良好な住環境や街なみ景観の維持・向上を図り、市民の大多数が深大寺周辺の景観が優れていると感じられることを目標とした。	%	89.4 令和4年度	90.0 令和8(2026)年度

2 令和4年度の振り返り及び後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の取組状況 — 評価（CHECK）

◆ 施策の成果向上に向けて、令和4年度及び後期基本計画（令和元年度～令和4年度）に実施した取組に対する評価

総合評価 (令和4年度)	A	S:「実施した取組において顕著な取組成果が得られた。」 A:「実施した取組において予定した取組成果が得られた。」 B:「実施した取組において一定程度の取組成果が得られた。」 C:「実施した取組においてあまり成果が得られなかった。」 D:「実施した取組において成果が得られなかった。」
総合評価理由	令和4年度における施策の成果についての総括（総合評価の理由） <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の調布駅前広場整備完了に向けて、電線共同溝工事や設計を行い、事業工程に遅れることなく、事業を推進することができた。 調布市道路網計画に基づき、駅周辺の道路整備を推進し、交通の利便性の向上を図ることができた。 検討に時間を要した地区（つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区）があったが、全体としては概ね計画どおりにまちづくり検討を進めることができた。 	
総括評価 (令和元年度から令和4年度)	A	S:「計画期間中に実施した取組において顕著な取組成果が得られた。」 A:「計画期間中に実施した取組において予定した取組成果が得られた。」 B:「計画期間中に実施した取組において一定程度の取組成果が得られた。」 C:「計画期間中に実施した取組においてあまり取組成果が得られなかった。」 D:「計画期間中に実施した取組において成果が得られなかった。」
総括評価理由	後期基本計画（令和元年度～令和4年度）における施策の成果についての総括（総括評価の理由）／今後に向けた課題・懸案事項（総括） <ul style="list-style-type: none"> 令和7年度の調布駅前広場整備完了に向けて、事業工程に遅れることなく、事業を推進した。 調布市道路網計画に基づき、駅周辺の道路整備を推進し、交通の利便性の向上を図った。 調布駅周辺地区について、現況課題を整理し、都市基盤整備の進捗や開発動向を踏まえて、今後の街づくりのビジョンを検討した。 多摩川住宅地区において、狛江市に位置する二号棟の建替意向の高まりや検討の進展を受けて、狛江市との連携の下、令和3年5月に地区計画の変更を行った。 つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区において、本格的な交通環境の改善と一体的にまちづくりを進めていくため、連続立体交差事業を見据えた「(仮称)まちづくり総合計画」の検討をした。 調布駅周辺地区内の調布駅南口中央地区については、老朽化した建物の更新に合わせて、活気とにぎわいのある商業・業務地区の形成に向け、令和3年4月に、市街地再開発準備組合が設立され、事業検討が進められた。 京王多摩川駅周辺地区において、京王電鉄株式会社による駅前開発を契機とした地区計画の検討に取り組んだ。 深大寺地区において、街なみ環境整備事業として公共サイン案内板の設置を進めるとともに、深大寺白鳳院の建設に伴う周辺環境整備に向けた検討に取り組んだ。 国領町八丁目・和泉本町四丁目周辺地区について、狛江市との連携の下、東京慈恵会医科大学附属第三病院の建替に伴う地区計画変更に向けた都市計画手続等を進めた。 西調布駅周辺地区において、優先整備路線である都市計画道路（調布3・4・31号線）の整備を見据え、駅南側の現況・課題の整理や地区整備計画の検討を進めた。 北部地区について、令和2年12月に街づくり条例に基づく街づくり準備会の認定を行い、地区住民による会合が定期的開催されており、まちづくり検討の支援を行った。 深大寺東町七丁目周辺地区において、研究施設群の更新を見据えて、地域の課題を整理し、地区計画等の都市計画の検討を行った。 緑ヶ丘二丁目地区において、都営住宅の建替等に合わせた地区計画の見直しに向けた課題整理などを行った。 	

	<p>(課題・懸案事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調布駅周辺地区においては、これまで続いてきた駅前広場等の基盤整備が完了を迎える一方で、市街地再開発や大型公共施設の更新が見込まれることから、今後の街づくりのビジョンや都市計画の指針策定が必要となる。 ・市特有の産業集積が進んできた映画・映像関連分野など、地域資源を活かしたまちづくりや地域活性化の観点から適正な土地利用を推進する必要がある。 ・つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区において、街づくりの検討を進めるに当たり、組織化の声が上がっていることを踏まえた対応が必要となる。 ・調布駅周辺地区内の調布駅南口中央地区について、令和6年度都市計画決定に向けて方針の整理が必要となる。 ・京王多摩川駅周辺地区において、都市計画決定及び決定後の各種届出関連についてスケジュールの管理や調整が必要となる。 ・深大寺地区において、令和7年度以降も引き続き街なみ環境整備事業を進めるため、今後の整備計画について再検討が必要となる。 ・西調布駅周辺地区において、優先整備路線である都市計画道路（調布3・4・31号線）の整備を見据えながら将来の街のあり方を共有し、地区整備計画を検討する必要がある。 ・北部地区について、まちづくりの検討をより深めるため、協議会の検討を進める。 ・都営住宅建替や都市計画道路整備などの事業が進む緑ヶ丘二丁目地区において、これらの事業進捗を踏まえた地区計画の見直し等が必要となっている。
--	---

3 中長期的な施策の方向（2030年代を見据えた方向） — (ACTION)

◆施策を取り巻く状況（国、東京都・近隣自治体の動向など）を踏まえた取組の方向

・右欄は左欄に対応する丸数字を記載

	市政に与える影響	左記を踏まえた市の対応課題・取組の方向
全国的な潮流・傾向等	<p>①令和2年度の道路法改正により、賑わいのある道路空間を構築するための道路の指定制度が創設された。歩行者利便増進道路（ほこみち）として指定した道路では、歩行者が安心・快適に通行・滞留できる空間の構築を可能とする規定が盛り込まれた。</p> <p>②令和2年度の踏切道改良促進法の改正により、指定・改良期間の撤廃や市町村による指定の申し出が可能となった。これにより、連続立体交差事業など長期間を要する対策を推進しやすくなった。</p>	<p>①調布駅前広場及び鉄道敷地の整備については、にぎわいや交流を創出し、調布のまちの魅力を高めていくため、これまで長年の課題であった、道路法に基づく道路での利活用や運用ルールについて、新しい制度を積極的に活用しながら、課題解決に向けて取り組む。</p> <p>②東部地区の抜本的な踏切対策として、調布市内の5箇所の踏切道（仙川駅～国領駅間）が、改正踏切道改良促進法に基づく「改良すべき踏切道」に指定された。このため、今後、改良方法を検討・確定し、改良計画を国土交通省へ提出していく。 （提出期限：R8.3.31） また、その後の具体的な対策事業の実施に向けて関係機関との調整を進めていく。</p>
東京都や近隣自治体の動向等		
その他		

◆前期基本計画期間（令和5年度～令和8年度）における中長期的な取組の方向

<ul style="list-style-type: none"> ・調布市道路網計画に基づいて、道路整備を計画的に推進し、鉄道駅周辺における交通の利便性の向上を図り、市民の日常生活の利便性の向上及びにぎわいを創出する。 ・調布駅周辺地区や市特有の産業集積地等に相応しい土地利用の推進 	
施策の推進，成果向上の視点を踏まえた具体的な取組	
共創のまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・地元街づくり協議会等と地区の将来像等を共有し、共有した各種街づくりのルールを定めるため、地区計画制度等を活用した街づくりの意向の支援を行います。
脱炭素社会の実現	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場や鉄道敷地の整備を通じて、脱炭素社会の実現につながるとともに、うるおいと憩いのある都市空間を形成する。
フェーズフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場等の道路は、自動車や歩行者、自転車等の交通機能はもとより、市街地形成、防災、環境等の空間形成機能を有しており、これらの道路の持つ役割や機能を発揮できるよう整備を推進していく。

施策23「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	74	重点P	④	にぎわいと交流のある活気に満ちたまち	総合戦略	●
	事務事業	調布駅前広場の整備					
後期※	計画コード	70	重点P	④	にぎわいと交流のある活気に満ちたまち	総合戦略	●
	事務事業	駅前広場の整備					
所管部署 都市整備部 街づくり事業課 整備係							
事業概要 京王線連続立体交差事業により地下化された調布・布田・国領3駅の駅前広場を南北一体的に整備し、交通結節点としての機能を向上させる。 調布・布田・国領3駅の各駅をつなぐ鉄道敷地の連続した空間の有効活用と併せて、にぎわいや交流、うるおい、やすらぎのある駅前広場を計画的かつ段階的に整備する。							

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容（事業費ベース）	計画目標	令和4年度		
		（計画）	（当初予算）	（決算・実績）
		○調布駅前広場 ○布田駅前広場 平成26年度道路部完成 平成28年度上屋工事 平成29年度上屋完成 ○国領駅前広場 平成27年度道路部完成 平成28年度完了、上屋工事 平成29年度上屋完成 ○調布駅開口部 ○その他	○調布駅前広場 ・北側：街築工事（概成） ・南側：街築工事、上屋工事等 ○広場空間機能の検討	○調布駅前広場 ・北側ロータリー車道整備工事 ・南側電線共同溝整備工事 ・広場口実施設計 ○広場空間機能の検討
事業費（千円）	482,600	356,475	231,866	
債務負担行為等による用地取得費	0	0	0	

令和4年度取組実績	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画遅れ <input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	○
説明	令和3年3月に決定・公表した調布駅前広場整備計画図に基づき、調布駅北側ロータリーの車道整備や南側電線共同溝の整備を進めた。 また、調布駅前広場におけるイベント空間の活用や自転車利用におけるルールの社会実験を実施するとともに、令和5年度以降の着実な工事の実施に向けた設計等の取組を進めた。		



【ACTION】

今後の方向	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
今後の取組の方向	令和5年度は、調布駅前広場の整備工事、南側の上屋工事及び広場口工事等を着実に進める。 また、引き続き、調布駅前広場における自転車の通行ルールやイベント広場の活用について検討を進める。

施策23「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	75	重点P	④	にぎわいと交流のある活気に満ちたまち		
	事務事業	鉄道敷地の整備				総合戦略	●
後期※	計画コード	71	重点P	④	にぎわいと交流のある活気に満ちたまち		
	事務事業	鉄道敷地の整備				総合戦略	●
所管部署 都市整備部 街づくり事業課 整備係							
事業概要 京王線連続立体交差事業により生み出された貴重な都市空間を有効に活用し、調布・布田・国領3駅の駅前広場整備と併せ、にぎわいや交流、うるおい、やすらぎのある都市空間として、鉄道敷地の整備に取り組む。							

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容 (事業費ベース)	計画目標	令和4年度		
		(計画)	(当初予算)	(決算・実績)
○鉄道敷地の整備	○鉄道敷地の整備 ・緑道 測量設計・用地取得 等	○鉄道敷地の整備 ・緑道 測量設計・用地取得・整備工事	○鉄道敷地の整備 ・緑道 測量設計・用地取得・整備工事	○鉄道敷地の整備 ・緑道 測量設計・用地取得・整備工事
事業費 (千円)		665,721	669,123	633,867
債務負担行為等による用地取得費		0	0	0

令和4年度 取組実績	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 計画遅れ	<input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	<input type="radio"/>
---------------	---	-------------------------------	--------------------------------	------	-----------------------

説明	調布・布田・国領の3駅をつなぐ鉄道敷地の整備に当たり、市道南137号線から布田東路上自転車駐車場までの用地取得を行った。 また、鶴川街道から調布西第2路上自転車等駐車場までの区間について、緑道整備を進めるとともに、今後緑道整備を実施する区間の設計を進めた。
----	---



【ACTION】

今後の方向	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
-------	---

今後の取組の方向	「鉄道敷地整備計画」に基づき、整備区間ごとに、市民参加を実践しながら、計画的な用地取得と併せて、緑道の整備を進める。 令和5年度は布田駅から調布駅間及びトリエ京王調布C館北側の緑道整備を行うとともに、国領駅～布田駅間について、市民参加を實踐し、設計を進める。
----------	--

施策23 「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	76	重点P	—			
	事業事業	面的整備手法を活用したまちづくりの促進				総合戦略	●
後期※	計画コード	72	重点P	—			
	事業事業	面的整備手法を活用したまちづくりの促進				総合戦略	●
所管部署 都市整備部 都市計画課 市街地整備係							
事業概要 調布駅周辺において、魅力的な中心市街地を形成するため、地区計画や市街地再開発事業などの面的整備手法を活用し、調和のとれた商業、業務、住宅施設等の立地誘導を図り、駅前拠点にふさわしい市街地形成を図る。							

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容（事業費ベース）	計画目標	令和4年度		
		（計画）	（当初予算）	（決算・実績）
	○調布駅北第1A地区市街地再開発事業の促進 ○調布駅北第1B地区市街地再開発事業の促進 ○調布駅南口東地区市街地再開発事業の促進 ○調布駅南口中央地区の基礎調査	○調布駅南口中央地区の検討	○調布駅南口中央地区の事業化検討	○調布駅南口中央地区の検討
			○調布7・5・1号線の整備（設計委託）	○調布7・5・1号線の整備（設計委託）
事業費（千円）		8,000	5,678	4,735
債務負担行為等による用地取得費		0	0	0

令和4年度取組実績	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 計画遅れ	<input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	<input type="radio"/>
-----------	---	-------------------------------	--------------------------------	------	-----------------------

説明	調布駅周辺の市街地再開発事業に関連する道路整備として、平成29年度から調布7・5・1号線の整備を進めているところであり、令和4年度は埋設企業者と調整しながら、道路詳細設計を実施した。また、調布駅南口中央地区については、老朽化した建物の更新に合わせて、活気にぎわいのある商業・業務地区の形成に向け、準備組合が進める市街地再開発事業の手法による街づくりの実現を目指す検討に対しての活動支援を行った。
----	---

【ACTION】

今後の方向	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
-------	---

今後の取組の方向	調布駅南口中央地区については、引き続き再開発準備組合に対する活動支援を行い、都市計画決定に向けた取組を進める。
----------	---

施策23 「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	77	重点P	—			
	事務事業	中心市街地における区画道路等の整備				総合戦略	●
後期※	計画コード	73	重点P	④	にぎわいと交流のある活気に満ちたまち		
	事務事業	中心市街地における区画道路等の整備				総合戦略	●
所管部署 都市整備部 街づくり事業課 整備係							
事業概要 京王線連続立体交差事業による効果を最大限発現するため、駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ、周辺の区画道路や生活道路等を整備し、安全で快適な道路ネットワークを形成し、中心市街地の回遊性の向上を図る。							

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容（事業費ベース）	計画目標	令和4年度					
		（計画）	（当初予算）	（決算・実績）			
○調布区画1号 ○調布区画2号 ○調布区画3号 ○調布区画7号 ○調布区画9号 ○調布区画11号 ○調布区画12号 ○調布区画13号 ○国領歩専道1号 ○国領歩専道2号 ○国領区画街路6～8号の間 ○市道西100号線 ○その他	○調布駅周辺の区画道路等の整備 ・調布区画道路3号 ・調布区画道路11号 ・調布区画道路12号	○調布駅周辺の区画道路等の整備 ・調布区画道路3号 ・調布区画道路11号 ・調布区画道路12号 ・調布区画道路13号	○調布駅周辺の区画道路等の整備 ・調布区画道路3号 ・調布区画道路11号 ・調布区画道路12号 ・調布区画道路13号				
				事業費（千円）	250,556	25,088	8,175
				債務負担行為等による用地取得費	0	0	0

令和4年度取組実績	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 計画遅れ	<input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	<input type="radio"/>
-----------	---	-------------------------------	--------------------------------	------	-----------------------

説明	調布駅前広場と隣接する調布区画道路3号、11号、12号、13号の測量、設計を実施した。
----	---

【ACTION】

今後の方向	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続	<input type="checkbox"/> 有効性改善	<input type="checkbox"/> 効率性改善	<input type="checkbox"/> 財政面改善	<input type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
-------	--	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------

今後の取組の方向	調布駅前広場の整備と併せて区画道路の整備を進め、安全で快適な歩行者ネットワークを形成し、中心市街地における回遊性の向上につなげていく。 令和5年度は、調布区画道路3号、11号、13号の整備を実施する。
----------	---

施策23 「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	78	重点P	—			
事務事業	地区計画制度を活用した街づくり					総合戦略	●
後期※	計画コード	67	重点P	—			
事務事業	地区計画制度を活用した街づくり					総合戦略	●
所管部署	都市整備部 都市計画課 市街地整備係						
事業概要	<p>地区計画制度は、都市計画法により昭和55年度に創設され、都市計画法と建築基準法を連動させることにより、地区レベルの住民参加の街づくりを推進するための手法である。</p> <p>都市計画マスタープランに掲げる将来都市像の具現化の一手法として、地区の特性にふさわしい良好な街並みを創出するため、地区計画制度を活用した街づくりを推進する。</p> <p>地区計画制度の活用のため、具体的なルールを定める地区整備計画の策定及び地区計画の定まっていない地区への導入のための検討を行う。</p>						

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容（事業費ベース）	計画目標	令和4年度		
		（計画）	（当初予算）	（決算・実績）
〇地区計画制度を活用した街づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> 〇多摩川住宅地区の検討 〇柴崎駅周辺地区の検討 ※No.79（道路ネットワークの形成）と連動 〇調布駅周辺地区の検討 〇京王多摩川駅周辺地区の検討 〇深大寺周辺地区の検討 〇西調布駅周辺地区の検討 ※No.79と連動 〇その他地区の検討 〇地区施設等整備工事 	<ul style="list-style-type: none"> 〇つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区の検討 ※No.79（道路ネットワークの形成）と連動 〇調布駅周辺地区の検討 〇京王多摩川駅周辺地区の検討 〇国領町八丁目周辺地区の検討（令和3年度予算から繰越） 〇西調布駅周辺地区の検討 ※No.79と連動 〇その他地区の検討 〇地区施設測量等委託 	<ul style="list-style-type: none"> 〇多摩川住宅地区の検討 〇つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区の検討 ※No.79（道路ネットワークの形成）と連動 〇調布駅周辺地区の検討 〇京王多摩川駅周辺地区の検討 〇国領町八丁目周辺地区の検討 〇西調布駅周辺地区の検討 ※No.79と連動 〇地区施設測量等委託（仙川区画道路） 	
事業費（千円）		68,000	32,500	25,999
債務負担行為等による用地取得費		0	0	0

令和4年度取組実績	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 計画遅れ <input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	○
-----------	--	------	---

説明	<p>多摩川住宅地区においては、号棟単位で建替えに向けた検討に対しての支援を行った。</p> <p>つつじヶ丘駅及び柴崎駅周辺地区は、上位計画である都市計画マスタープランを踏まえ、両駅周辺の地域住民のまちづくりの機運醸成を図り、地域の特性を生かしたまちづくりの推進に向け、地域のまちづくりにおける現状と課題を整理するとともに、まちづくりの方向の検討を行った。</p> <p>調布駅南口中央地区においては、市街地再開発準備組合が進める市街地再開発事業の検討に対し支援を行った。また、調布駅周辺地区全体の検討も併せて行った。</p> <p>京王多摩川駅周辺地区においては、地区計画や土地区画整理事業など、今後のまちづくりに向けた検討を行った。</p> <p>国領町8丁目周辺地区においては、狛江市と連携し、慈恵第三病院の建替えに合わせて、国領町8丁目周辺地区地区計画を廃止し、新たに国領町八丁目・和泉本町四丁目周辺地区地区計画を策定した。</p> <p>住民発意によるまちづくりの推進・支援のため、引き続き、街づくり協議会や街づくり準備会と連携し、市民との協働によるまちづくりに取り組んだ。</p> <p>深大寺地区については、深大寺白鳳院の建設に伴う周辺環境整備（深大寺通り横断歩道設置）の検討が必要となったため、街なみ環境整備事業の取組を見送り、深大寺や関係機関等との協議・調整、対応検討を進めながら、設計委託を行った。</p> <p>調布駅周辺地区においては、次期都市計画マスタープランの検討や用途地域等の見直しの状況を踏まえ、今後の街づくりビジョンの検討を行った。</p> <p>深大寺東町七丁目地区では、調布航空宇宙研究センターの建替検討に合わせた都市計画の調査を行った。</p> <p>緑ヶ丘二丁目地区では、都営住宅建替に合わせた地区計画変更に向けた現況調査・都市計画の検討を行った。</p>
----	--

【ACTION】

今後の方向	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 財政面改善 <input type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
-------	---

今後の取組の方向	<p>将来にわたって、自然の豊かさと都市の利便性やにぎわいを感じられる暮らしやすいまちであり続けられるようにするため、引き続き、市民、事業者及び市の協働によるまちづくりを推進し、地域の特性を生かした住民参加のまちづくりを進めていく必要がある。</p> <p>引き続き、地区の特性にふさわしい良好な街並みなどについて住民同士で共有するため、地区住民の合意形成を図りながら、きめ細かに地区レベルでのルールづくりを進める。</p> <p>まちづくり検討を進めている既存の協議会・準備会との連携、支援のほか、新たに地区計画の検討を進める地区への支援に取り組む。</p> <p>深大寺周辺地区については、深大寺白鳳院建設に伴う周辺環境の整備のほか、継続して深大寺地区街なみ整備基本計画に基づいた、歩行者の安全・安心の確保のほか、回遊性を高めながら風情ある街なみ景観の維持・保全を図るなど、地域と連携しながら、深大寺地区の魅力向上に取り組む。</p> <p>なお、調布駅周辺地区や映画映像関連企業の集積地においては、今後の開発動向等を捉えつつ、街づくりのビジョンを検討していく。</p>
----------	---

施策23 「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	79	重点P	⑤	人と自然がおりなすうるおいあるまち		
	事業事業	深大寺地区におけるまちづくりの推進				総合戦略	●
後期※	計画コード	75	重点P	⑤	人と自然が共生するうるおいのあるまち		
	事業事業	深大寺地区におけるまちづくりの推進				総合戦略	●
所管部署		都市整備部 都市計画課 市街地整備係					
事業概要		深大寺地区にふさわしい土地利用の誘導、緑の保全及び都市計画道路（調布3・4・30号線）の在り方等について検討を進めるとともに、調布市深大寺地区街なみ整備基本計画に基づき、歩行者の安全・安心の確保と回遊性を高めながら風情ある街なみ景観の維持・保全を図るなど、魅力向上に取り組む。					

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容（事業費ベース）	計画目標	令和4年度		
		（計画）	（当初予算）	（決算・実績）
○深大寺地区におけるまちづくりの推進	○街なみ環境整備事業の実施 ・街なみ整備助成事業 ・公共サイン整備（案内看板） ・道路の美装化 ○深大寺地区の街づくり検討	○主要市道5号線設計委託	○主要市道5号線設計委託 （令和5年度へ繰越）	
事業費（千円）	90,600	6,400	0	0
債務負担行為等による用地取得費	0	0	0	0

令和4年度取組実績	<input type="checkbox"/> 計画どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 計画遅れ	<input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	○
-----------	--------------------------------	--	--------------------------------	------	---

説明	調布市深大寺地区街なみ整備基本計画に基づき、歩行者の安全・安心の確保と回遊性を高めながら、風情ある街なみ景観の維持・保全を図るなど魅力向上に取り組んできた中で、深大寺白鳳院の建設に伴う周辺環境整備（主要市道5号線（深大寺通り）横断歩道設置）の検討が必要となったため、令和4年度は、当初予定していた参道等の美装化の取組を見送り、関係機関との協議・調整、対応検討を進めながら、設計委託を行った。 関係機関（深大寺、警視庁、京王電鉄バス、東京電力、地権者）との協議が長引き、履行期限までに詳細設計を完了させることが困難な状況となったため、令和5年度へ繰越すこととした。
----	--



【ACTION】

今後の方向	<input type="checkbox"/> 現状継続	<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善	<input type="checkbox"/> 効率性改善	<input type="checkbox"/> 財政面改善	<input checked="" type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
-------	-------------------------------	---	--------------------------------	--------------------------------	--

今後の取組の方向	深大寺地区については、白鳳院建設に伴い周辺環境整備の必要があり、深大寺通りの横断歩道設置等を検討している。令和5年度から工事を開始し、令和6年度に完了予定としている。 また、令和3年度から見送っている参道等の美装化等については、令和6年度に「深大寺地区街なみ整備基本計画」を見直し、令和7年度以降、この計画に基づき地域と連携した深大寺地区の魅力向上に取り組んでいく。
----------	--

施策23 「地域特性を生かした都市空間の形成」に関連する基本計画事業

前期※	計画コード	重点P							
	事務事業								総合戦略
後期※	計画コード	74	重点P	-					
	事務事業	交通環境の改善による駅周辺のまちづくり						総合戦略	●
所管部署		都市整備部 都市計画課 市街地整備係							
事業概要		柴崎駅周辺については、駅周辺における利便性や安全性の確保など、交通環境の改善に向け、都市計画道路の整備など、まちの将来像を見据えた中・長期的な視点から、住民参加によるまちづくりを進める。つつじヶ丘駅周辺については、都市計画道路の整備を含めた総合的な視点からまちづくりを進める。西調布駅周辺については、快適な市街地整備に向け、駅南側の都市計画道路の整備を見据え、地区の特性に応じたまちづくりを進める。							

※前期の欄には、前期基本計画（令和5年度～令和8年度）、後期の欄には後期基本計画（令和元年度～令和4年度）の内容を表記しています。

【PLAN▶DO▶CHECK】

活動内容（事業費ベース）	計画目標	令和4年度		
		（計画）	（当初予算）	（決算・実績）
○駅周辺におけるまちづくり	○交通環境改善に向けた検討（柴崎駅） ○交通環境改善に向けた検討（西調布・つつじヶ丘駅）	○交通環境改善に向けた検討（柴崎駅・つつじヶ丘駅）	○交通環境改善に向けた検討（柴崎駅・つつじヶ丘駅）	○交通環境改善に向けた検討（柴崎駅・つつじヶ丘駅）
		○交通環境改善に向けた検討（西調布駅）	○交通環境改善に向けた検討（西調布駅） ※事業費はいずれもN○78（地区計画制度を活用したまちづくり）に包含	○交通環境改善に向けた検討（西調布駅） ※事業費はいずれもN○78（地区計画制度を活用したまちづくり）に包含
事業費（千円）		5,000	0	0
債務負担行為等による用地取得費		0	0	0

令和4年度取組実績	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり	<input type="checkbox"/> 計画遅れ	<input type="checkbox"/> 計画前倒し	実績評価	○
-----------	---	-------------------------------	--------------------------------	------	---

説明	つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区については、上位計画を踏まえ、両駅周辺の地域住民のまちづくりの機運醸成を図り、地域の課題や特性を踏まえた「（仮称）まちづくり総合計画」の策定に向け、まちづくりの方向についての検討を行った。 西調布駅については、駅南側の都市計画道路の整備を見据えた地区整備計画の方向についての検討を行った。
----	---



【ACTION】

今後の方向	<input checked="" type="checkbox"/> 現状継続	<input type="checkbox"/> 有効性改善	<input type="checkbox"/> 効率性改善	<input type="checkbox"/> 財政面改善	<input type="checkbox"/> 市民参加と協働の取組改善
-------	--	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------------

今後の取組の方向	つつじヶ丘駅・柴崎駅周辺地区については、地区の課題や特性を踏まえた「（仮称）まちづくり総合計画」の策定に取り組みつつ、地域住民とまちづくりの将来像を共有するためにオープンハウス等の多様な市民参加手法と活用したまちづくりを進める。 西調布駅周辺については、街づくり協議会と連携した駅南側の都市計画道路の整備を見据えた地区整備計画の策定に取り組みつつ、地域住民とまちづくりの将来像を共有するためにオープンハウス等を実施し市民参加のまちづくりを進める。
----------	--